

日本再浮上の構想

第9章 安全保障

担当 河西真祐美 田辺健太

1. 危険なアジア地域

(1) 安全保障は保険

日本ならびに世界にとって、安全というものは、人々の生活の安定、安心、繁栄のための基本的な条件である。

第一次世界大戦後、日本はアメリカ主導の平和体制であるパックス・アメリカナの庇護のもとで安全が確保されていた。そのため生産活動と経済発展に専念することができ、経済成長を達成し、繁栄を手に入れることができた。そして現在、エネルギーの8割が海外依存、石油の99.7%が海外からの依存である。また食料の自給率はわずか30%、他7割は海外からの輸入という状況である。日本にとってこのシーレーンは命綱であり、生命線ということになる。つまりこれが紛争や戦争で阻害されたら致命傷になる。また日本には高度な経済集積があり、高度なシステムも構築されている。そうした中で日本の情報通信やエネルギーの中枢に被害が生ずれば、直ちに全面的な機能麻痺に陥ることは目に見えている。

安全保障とは常に最悪の事態に備えて準備することである。もちろんその事態が回避できればそれに越したことはない。しかし最悪の事態を想定し、研究しその対応策を用意しておくこと、それはいわば保険である。起きそうもないからといって準備を怠ることが致命傷になるだろう。

(2) 北朝鮮の疑惑

現在、朝鮮半島が危険な状態にある。北朝鮮は極めて閉鎖的な体制で国際的にも孤立している。経済は明らかに衰退を続けており、エネルギー不足、あるいはパワーバランスの考慮から核に活路を見出したことは想像するに難くない。もはや北朝鮮はどのように崩壊するかが焦点となっている。

(3) 崩壊のシナリオ

- 第1、ソフトランディングによる崩壊、韓国への吸収合併
- 第2、クーデター・金正日の追放
- 第3、クーデターの失敗による国内の内戦の勃発
- 第4、南侵
- 第5、ゲリラ・テロ破壊活動

■これからの危険・危機の対処■

第1、テロ対策

第2、邦人救出

第3、後方支援

(4) 中国の脅威

最近20年間、中国は近隣諸国と多くの係争を繰り返している。

(例) ロシア国境での武力紛争、ベトナムへの侵攻、西沙諸島の武力占領など

また、典型的・古典的な力の均衡、パワー・バランス論に基づく、事前通知、情報開示無視の核実験を強行している。

(5) 中国の成長と軍事大国化

中国の目覚ましい経済発展に伴う実質的な軍事予算の急膨張

(6) 中国の軍事力の実態

中国の軍備は量的には巨大、あるいは非常に膨大だが旧式なものが多く質的には決して高くない。空軍の大部分4,000機ぐらいは近いうちに退役せざるを得ない。海軍は外洋型海軍への発展が志向されているといわれるが、容易ではない。しかしながら東南アジアの小さな近隣諸島から見ると、こうしたこうした旧式の軍備でも非常に重大な脅威であることは事実である。ex) 南沙群島問題

(7) 東南アジアの軍拡

東南アジア地域ではARF（アセアン地域フォーラム）などの場で地域安全保障の枠組みを作る努力をみせ、一方で協調の姿勢を見せながら、他方それぞれが広域な海上戦力、海上制圧力を求めている。

背景要因 南沙諸島のもつシーレーンとしての重要性

大陸棚資源の問題→武力紛争に発展する可能性あり

(8) 台湾、韓国、ロシア極東

96年度の総選挙をめぐって台湾と中国が対立、台湾は軍備増強と近代化を続けている。そのため21世紀には日本、韓国と並ぶこの地域有数の近代的な軍事力になるだろう。またロシアは非常に強大な軍事力と核装備を兼ね備えている。これらの装備はヨーロッパ方面を上回っている。

2. 日本の現状と課題

(1) 基礎的防衛力と所要防衛力

日本の防衛力整備は、防衛計画大綱に示された基本的な考え方にしたがって行われている。新大綱は、国際的、国内的環境条件の変化をふまえ、今後の防衛力整備の長期的方針として策定されている。「基盤的防衛力」という基本的概念は旧大綱のものを踏襲している。基盤的防衛力とは強すぎず、弱すぎず、同時に米軍との協力による後方支援に力点を置き、全体としてバランスの取れた防衛力とされている。

(2) 日米協力こそ合理的選択

このように日本に侵略能力のないことは明白である。日本を独自で守ろうとすれば当然独自の広域防衛力が不可欠である。しかし日本が独力で自己防衛をするとなれば膨大なコストになる。したがって密接な日米安保こそが合理的な選択といえる。つまり、米軍と共同し連動して始めて自己完結的な防衛力となるのである。今の日本の基盤的防衛力は米軍の広域機能能力を必要に応じて適宜補足するだけの能力の構造になっている。本土防衛は対潜哨戒、対潜攻撃、三海峡防衛、後方支援などの形で米軍の能力を補足して初めて可能なのである。また米軍にとっても前方展開能力の最重要拠点として日本の役割は非常に大きく日本を強く必要としている。日本はその事実を認識する必要がある。

(3) 正面と後方は車の車輪

ここで述べられた事実は日米安全保障戦略の現実を正しく理解する上で2つの重要な意味を含んでいる。

第1. 日米安保体制の事実上の対等性

第2. 日本の侵略能力はゼロ

(4) ガイドラインの見直し

日本の安全保障は日米安全保障体制がその基盤となっている。その基軸である日米安全保障体制を本当に機能できるものとする条件整備が必要である。その基本は同盟国としての信頼関係である。また信頼関係を支える法制度上の条件整備が必要である。それが日米安保共同宣言である。

内容 第1. 日米安全保障の重要性の再確認

第2. 沖縄基地の整理、統合、縮小に関するSACO（沖縄に関する日米特別共同委員会）の日程の確認

第3. 日米防衛協力の指針（※ガイドライン）の見直し、ならびに日米物品役務相互提供協定

※ガイドライン

第1. 侵略を未然に防止するための適切な防衛力の保持、施設の整備、維持

第2. 日本に対する武力攻撃がなされた場合の適切な準備と効果的な共同作戦の実

施

第 3. 日本以外の極東における事態で、日本の安全に重要な影響を与える場合の日米

協力

(5) 有事法制と集団自衛権

有事を安全に確保するためには、複雑で緊急を要する多大な問題を適切に処理しなければならない。対応が遅れている日本は一日も早く体系的な有事法制を整備することが望ましい。また集団自衛権は同盟国が互いに守り合う当然の権利として、国際法上、古くから認められた権利である。しかし日本では旧来の憲法解釈上、その権利は保有すれども使用せずになっている。日本がアメリカと同盟関係を結んでいる以上、正面から認めるのが自然である。そしていざ現実の協力の際は、その都度国益に照らした政治判断で対応し、責任は政治家だけでなく、国民も同様に負うべきである。政策の判断と決定に国民も責任を負うのが真の民主主義である。

(6) 抑止力戦力を支える同盟国間の信頼

制度的条件の整備は、日米安全保障協力を有効に機能させる基礎条件として重要である。そうした整備が日米同盟関係の信頼の基礎になる。日米同盟関係が、両国の信頼の上で有効に機能しているかを内外に示すことが、日本のグローバルな安全保障戦略として重要である。それは日本が、どのようなやり方で日本を守るのかを明確に示すこととなる。しかしそれ以上に安全保障を支える最大の礎石は国民の理解と国民の信頼関係のあり方である。安全保障への努力は一種の保険であり、投資とは異なる。したがって、その効果は費用と比例する保障はない。しかしきっちりとした保険がなければ、繁栄の基礎条件が根底から突然崩壊してしまう恐れもあるのだ。この点を私たちは十分に自覚しておく必要がある

関連サイト

外務省 日米防衛協力のための指針

<http://www.mofa.go.jp/mofaj/gaiko/hosho/boei2/index.html>

米国防総省 日米防衛協力の指針

http://www.defenselink.mil/news/Sep1997/b09231997_bt50797b.html

田岡俊次(朝日新聞編集委員) 米軍支援への民間動員の実態：新ガイドラインの危険性

<http://news.jp.msn.com/powercolumn.asp?id=taoka-971021>

田岡俊次 第一の有事＝法人救出にどう備えるか

<http://news.jp.msn.com/powercolumn.asp?id=taoka-970823>

田岡俊次 民間人救出条項で試された日本の安全保障

<http://news.jp.msn.com/powercolumn.asp?id=taoka-970728>

中村敦夫 外圧に揺れる葦・ニッポン

<http://news.jp.msn.com/powercolumn.asp?id=nakamura-971026>

T V朝日 ニュース・ステーション 高成田亨の「眉間のしわ」

<http://www.tv-asahi.co.jp/n-station/takanarita/op52.html>

渡邊昭夫(青山学院大学教授) なぜ今ガイドライン見直しか

<http://www.glocom.ac.jp/eco/akutsu/watanabe.sec.html>

小栗実(鹿児島大学助教授) 「有事立法」の問題点

<http://law.leh.kagoshima-u.ac.jp/STAFF/oguri/yuuji.htm>

キャッチピース 有事立法・ガイドライン関係資料集

<http://www.osk.threewebnet.or.jp/~btree/catch/yuji/>